

# JCOG乳がんグループ治療開発マップ 2021.7.

## ルミナルタイプ

ルミナルタイプ：ホルモン受容体陽性、HER2陰性

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
術前治療	化学療法またはホルモン療法 			KEYNOTE756(治験) Dose dense AC→ taxane±ベムプロリズマブ
DCIS(非浸潤癌)	部分切除 →放射線療法±タモキシフェン療法 乳房切除±センチネルリンパ節生検±タモキシフェン療法	<b>JCOG1505</b> 非切除、タモキシフェン内服 2017.8～		
Stage I	部分切除+センチネルリンパ節生検 (または腋窩郭清) →放射線療法+ホルモン療法±化学療法  乳房切除+センチネルリンパ節生検 (または腋窩郭清) →ホルモン療法±化学療法±放射線療法	<b>JCOG1204</b>  術後フォローアップ 根治手術後の再発高リスク  標準フォロー vs. インテンシブフォロー 2012.12～2020.1→2027.1		
Stage II				
Stage IIIA				
Stage IIIB				
Stage IIIC	部分切除+腋窩郭清 →放射線療法+ホルモン療法±化学療法			
Stage IV	乳房切除+腋窩郭清 →ホルモン療法+化学療法±放射線療法			
再発	ホルモン療法 ホルモン療法+分子標的薬 (CDK4/6阻害剤, mTOR阻害剤)	<b>JCOG1919E</b> (医師主導治験) 進行再発化学療法1st line Weekly P + Bev± Atezo 2021.1～		治験(phase3) : AI+Palbo vs oral SERD + Palbo  治験(phase3) : FUL±Capivercertib  治験(phase2):Alpelicib + FUL  Oral SERD vs ホルモン療法  IGF Antibody (Xentuzumab) Abema+FUL+Xentuzumab
	BRCA1/2変異陽性 : Olaparib			
	化学療法 			

# JCOG乳がんグループ治療開発マップ 2021.7.

## HER2 タイプ

HER2タイプ：ホルモン受容体陰性、HER2陽性

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
術前治療	化学療法+トラスツズマブ +ペルツズマブ 	<b>JCOG1806</b> cCR例の非切除療法 (放射線+薬物療法) 2020.1.~ 		
DCIS(非浸潤癌)	部分切除→放射線療法 乳房切除±センチネルリンパ節生検 			
Stage I	部分切除+センチネルリンパ節生検 (または腋窩郭清) →放射線療法±化学療法+トラスツズマブ±ペルツズマブ	<b>JCOG1204</b>  術後フォローアップ 根治手術後の再発高リスク  標準フォロー vs. インテンシブフォロー 2012.12~2020.1→2027.1		治験(phase3) : 術前化学療法でnon pCRを対象に T-DM1 vs T-DXd
Stage II	乳房切除+センチネルリンパ節生検 (または腋窩郭清) →±化学療法+トラスツズマブ±ペルツズマブ±放射線療法			
Stage IIIA	Non pCR after NCT : T-DM1			
Stage IIIB	部分切除 (乳房切除) +腋窩郭清 →化学療法+トラスツズマブ+ペルツズマブ±放射線療法			
Stage IIIC	Non pCR after NCT : T-DM1			
Stage IV	(1次治療) トラスツズマブ+ペルツズマブ+ドセタキセル トラスツズマブ+ペルツズマブ+パクリタキセル (2次治療) T-DM1 (3次治療以降) T-DXd ラパチニブ+カベシタピン トラスツズマブ+化学療法 ±ペルツズマブ 	<b>JCOG1607</b> 高齢者 (65 歳以上) , HPD vs. T-DM1 2018.1~		治験(phase3) : THP vs T-DXd+P  治験(phase3) : TDM1±Tucatinib  治験 (phase2): H+ Cap+Tucatinib
再発				

T-DM1 : トラスツズマブエムタンシン、 T-DXd : トラスツズマブデルクステカン  
HPD : トラスツズマブ+ペルツズマブ+ドセタキセル

# JCOG乳がんグループ治療開発マップ 2021.7.

## ルミナル-HER2 タイプ

ルミナル-HER2タイプ：ホルモン受容体、HER2ともに陽性

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
術前治療	化学療法+トラスツズマブ ±ペルツズマブ 	<b>JCOG1806</b> cCR例の非切除療法 (放射線+薬物療法) 2020.1.~ 		
DCIS(非浸潤癌)	部分切除 →放射線療法±タモキシフェン 乳房切除±センチネルリンパ節生検 ±タモキシフェン			
Stage I	部分切除+センチネルリンパ節生検 (または腋窩郭清) →放射線療法+ホルモン療法±化学療法+トラスツズマブ±ペルツズマブ	<b>JCOG1204</b>  術後フォローアップ 根治手術後の再発高リスク  標準フォロー vs. インテンシブフォロー 2012.12~2020.1→2027.1		治験：術前化学療法で non pCRを対象に T-DM1 vs T-DXd
Stage II	乳房切除+センチネルリンパ節生検 (または腋窩郭清) →ホルモン療法±化学療法+トラスツズマブ±ペルツズマブ±放射線療法			
Stage IIIA	Non pCR after NCT : T-DM1			
Stage IIIB	部分切除 (乳房切除) +腋窩郭清 →化学療法+ホルモン療法+放射線療法+トラスツズマブ+ペルツズマブ			
Stage IIIC	Non pCR after NCT : T-DM1			
Stage IV	(1次治療) ホルモン治療±抗HER2治療 トラスツズマブ+ペルツズマブ+ドセタキセル トラスツズマブ+ペルツズマブ+パクリタキセル (2次治療) ホルモン治療±抗HER2治療 T-DM1 (3次治療以降) T-DXd ホルモン治療±抗HER2治療 ラパチニブ+カベシタピン トラスツズマブ+化学療法 ±ペルツズマブ 	<b>JCOG1607</b> 高齢者 (65歳以上) HPD vs. T-DM1 2018.1~		
再発				

HPD : トラスツズマブ+ペルツズマブ+ドセタキセル

T-DM1 : トラスツズマブエムタンシン、 T-DXd : トラスツズマブデルクステカン

# JCOG乳がんグループ治療開発マップ 2021.7.

## トリプルネガティブタイプ

トリプルネガティブ（エストロゲン受容体、プロゲステロン受容体、HER2受容体がすべて陰性）

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
術前治療	化学療法 			
DCIS(非浸潤癌)	部分切除→放射線療法 乳房切除±センチネルリンパ節生検			
Stage I	部分切除+センチネルリンパ節生検（または腋窩郭清）→放射線療法±化学療法	<b>JCOG1204</b>  <b>術後フォローアップ</b> 根治手術後の再発高リスク  標準フォロー vs. インテンシブフォロー 2012.12~2020.1→2027.1		Impassion 030 (治験)  Weekly P ⇒does dense AC±アテゾリズマブ
Stage II	乳房切除+センチネルリンパ節生検（または腋窩郭清）→±化学療法±放射線療法			
Stage IIIA	Non pCR after NCT : capecitabine			
Stage IIIB	部分切除+腋窩郭清 →化学療法+放射線療法 乳房切除+腋窩郭清 →化学療法±放射線療法			
Stage IIIC	Non pCR after NCT : capecitabine			
Stage IV	化学療法 			
再発	化学療法 			治験(phase3) : DS1062 (Trop2-ADC) vs TPC
	BRCA1/2変異陽性 : Olaparib			Carbo+Gem+Pembro導入→ Olaprib + Pembro vs Carbo+Gem継続
	PD-L1陽性 : Atezo + Nab-paclitaxel			Capivacertib (Weekly P±AKT阻害剤)

BRCA : 遺伝性乳がんの原因となる遺伝子